

募集案内

MITSUBISHI CHEMICAL

JUNIOR DESIGNER AWARD 2006

将来有望な若手デザイナーの支援とデザイン振興を目的に、全国のデザイン系学生の優れた卒業制作を表彰する「MITSUBISHI CHEMICAL JUNIOR DESIGNER AWARD」の作品を募集します。

主催：MITSUBISHI CHEMICAL JUNIOR DESIGNER AWARD実行委員会

分野：プロダクト、グラフィック、ファッション、マルチメディア、パッケージ、デザイン研究などデザイン全般

応募資格：2006年3月に国内のデザイン系高等専門学校および2年制以上の専門学校、大学、大学院修士課程を終えて卒業する学生の卒業制作

応募方法：事務局で用意する出品票（ホームページ <http://www.m-kagaku.co.jp> からダウンロード可能）に担当教授（先生）の推薦文を記入し、卒業制作の写真または出力画像を添付して事務局に送付。

審査基準：独創性、デザイン性、機能性、実現性・経済性、社会への貢献

審査方法：審査員による第1次審査（書類）最終審査（実物）により決定
賞典：

大賞（1作品）トロフィーと賞金200万円
佳作（2作品）トロフィーと賞金50万円
三菱化学賞（1作品）トロフィーと賞金50万円

審査員特別賞（10作品）各審査員の選評入り盾

スケジュール：

応募開始 2006年2月

応募締切 2006年6月30日

審査 2006年7月～9月

表彰式（発表）2006年10月～11月

問合せ先：MITSUBISHI CHEMICAL JUNIOR DESIGNER AWARD事務局 担当：鹿島、駒崎

TEL:03-5575-3226 FAX:03-5575-3222
詳細は下記URLをご参照ください。

<http://www.m-kagaku.co.jp/>

SCIS & ISIS 2006

Joint 3rd International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 7th International Symposium on advanced Intelligent Systems will be held as follows.

DATE: September 20-24, 2006

PLACE: 0-okayama Campus West Bldg.9, Tokyo Institute of Technology, Tokyo, Japan

SPONSOR: Japan Society for Fuzzy Theory and intelligent informatics (SOFT)

SCHEDULE:

Paper Submission Open: March 30, 2006

Paper Submission Due: May 9, 2006

Author Notification: May 31, 2006

DETAILS:

<http://scis2006.cs.dm.u-tokai.ac.jp/>

催し物

藤田嗣治展

期間：3月28日（火）～5月21日（日）

会場：東京国立近代美術館

<http://www.momat.go.jp/>

開館時間：午前10時～午後5時（金曜

日は午後8時まで開館）月曜休館

入場料：一般1300円、大学生900円、

高校生500円、中学生以下は無料

手塚貴晴+手塚由比展

期間：3月15日（水）～5月20日（土）

会場：ギャラリー・間

<http://www.toto.co.jp/gallery/>

開館時間：午前11時～午後6時（金曜

日のみ午後7時まで）

入場無料、日曜・月曜・祝日休館

献本御礼

寄贈図書

・社会は僕らの教室だ、東北芸術工科大学全国高等学校デザイン選手権大会開催委員会、河北新報出版センター

機関誌

- ・たまび NEWS No.40、多摩美術大学、2006
- ・KUMAGAI UPDATE Vol.56、株式会社熊谷組、2006
- ・KUMAGAI UPDATE Vol.57、株式会社熊谷組、2006
- ・好きです まえばし Vol.23、前橋市観光協会
- ・グリーンコンベンション詩街〔前橋〕 Vol.45、財団法人前橋コンベンション・ビューロー

会員の移動

平成17年度第六回理事会承認 2005.12.17

* 入会：正会員14名（内外国人3名）

伊藤 久美子	巖佐 鈴奈
浦川 修	影山 勇一
小山 登	中川 志信
長坂 一郎	成田 詠子
橋本 啓子	藤枝 久美子
龍造寺 邦昭	

ZAFARMAND Seyed Javad

Arballo Martin Miguel

Sonya S.Kwak

* 退会：正会員28名、賛助会員2件

浅野 隆	阿部 邦利
池松 亮子	磯貝 恵三
今井 健一	遠藤 誠之
大原 侑也	勝村 謙一
川上 顕治郎	北村 武士
木村 友紀	糀谷 通男
佐藤 慎一郎	篠崎 直人
杉本 史朗	杉山 真理子
鈴木 信康	鳥越 亜矢
平田 亨	藤井 健史
藤谷 幸弘	細谷 聡
増山 和夫	松井 孝晏
村上 祥子	山縣 里枝子
山本 清	弓矢 将成

ペンタックス（株）

コニカミノルタテクノロジーセンター（株）

美と知の

デザイン



D E S I G N

日本デザイン学会 平成 18 年度春季大会（第 53 回研究発表大会）

開催日：平成 18 年 6 月 30 日（金）～ 7 月 2 日（日）

会場：金沢 21 世紀美術館（1 日目）・北陸先端科学技術大学院大学（2 日目、3 日目）

主催：日本デザイン学会 共催：北陸先端科学技術大学院大学、金沢美術工芸大学

■ 開催にむけて

日本デザイン学会平成 18 年度春季大会を金沢 21 世紀美術館および北陸先端科学技術大学院大学にて開催いたします。

金沢は、文化の香り高い芸術のまちとして知られています。九谷焼や加賀友禅など伝統を守り続けるとともに、最近では、金沢 21 世紀美術館に代表されます新しい市民参加型の芸術を発信しています。一方で、国際的な先端科学技術のフロンティアを目指し、平成 2 年に北陸先端科学技術大学院大学が開学されました。

金沢において 11 年ぶりにデザイン学会大会を開催するにあたり、実行委員会としては、会員のみならずみなさまに加賀・金沢の文化がもつ伝統と先端の双方の魅力を味わって頂くべく、大会を金沢 21 世紀美術館および北陸先端科学技術大学院大学の 2 つの会場にて開催することにいたしました。そして、デザインの将来像を鑑み、伝統と先端の観点から展望する意を、大会テーマ「美と知のデザイン」に表しました。今回の大会においては、新しい試みとして「テーマセッション」が設けられております。これは、口頭発表のプログラムを研究部会がオーガナイズするものです。これにより、春季大会が部会活動の場としても活用され、かつ、一般会員もテーマを意識した研究発表ができ、実りある発表と議論ができると期待しております。

このように、実行委員会としては、平成 18 年度春季大会の準備を誠意すすめております。

みなさま、どうぞ、ご参加いただきますようお願い申し上げます。（大会実行委員会）

■大会スケジュール

1日目 金沢21世紀美術館

- 9:00~10:00 大会参加受付
- 10:00~11:00 日本デザイン学会総会（シアター21）
- 11:00~12:00 受賞記念講演（シアター21）
- 13:00~14:00 基調講演（シアター21）
講演者：平野拓夫学長（金沢美術工芸大学）
- 14:10~16:10 オーガナイズドセッション1（シアター21）

CPDを念頭に置いたデザイナー資格に関するデザイン界の動向

デザインの生涯教育とデザイナー資格は、今後デザイナー全体に影響を及ぼすと考えられる。そこで、日本デザイン学会と日本インダストリアルデザイナー協会（JIDA）が中心となって進められているCPD（継続研鑽）の制度、ならびに中国を巻き込んだ動きとなっているデザイナー資格制度に関する動向を紹介する（パネルディスカッション）

エキスカージョン

1 金沢市のバリアフリー、ユニバーサルデザインを体感（16:30~18:30）

1995年に「誰もが安心して暮らせるまちづくり整備指針」を策定した金沢市はノーマライゼーションの理念の実現にむけてまちづくりを進めてきている。その一端を体感するツアー。21世紀美術館前からユニバーサルなバス交通システムの一つである「ふらっとバス」に乗り金沢駅東口、金沢市福祉用具情報プラザを視察する。それぞれの計画に関わり推進してきた金沢美術工芸大学デザイン科荒井教授が案内をおこなう。

※募集人数15名（先着順）

2 金沢の景観（仮）（16:30~18:30）

21世紀美術館から出発して、城址、大手門、尾張町、主計町から東山までをウォーキング予定。金沢は第2次大戦の被害を受けなかった数少ない主要都市であるため、国指定の重要伝統的建造物群保存地区となっている東山茶屋街を始め、多くの歴史的遺構を受け継いでいる。これが21世紀美術館や金沢駅のガラスドーム等、新しい町並みと相まって独特の魅力をかもししている。このような金沢の景観を案内する。

*先着順（12名）の受付ですでお早めにお申し込みください。なお、雨天時には中止の可能性もあります。

3 ホタル屋（東山）で夕食（19:00~21:00）

「ホタル屋」は、重要伝統的建造物群の入口広見に面した歴史的な茶屋建築で、外観は保存しつつ内部はガラスによる渡り廊下等大胆な手法が取り入れられ、新しく現代の料亭として復活している。（参加費12,000円）

*先着順（15名）の受付ですでお早めにお申し込みください。

2日目 北陸先端科学技術大学院大学 隣接 石川ハイテク交流センター

- 9:30~11:40 口頭研究発表：テーマセッション／一般セッション

テーマ名

- コンピュータ社会におけるデザイン教育（教育部会）
- 伝統的資源と現在学（家具木工部会）
- 景観と環境デザイン（環境デザイン部会）
- 情報のデザイン方法（情報デザイン部会）
- デザイン創造論（創造性研究部会）

- 13:00~15:00 オーガナイズドセッション2

伝統素材と感性デザイン

概要：石川県において推進されている伝統産業と先端技術の連携による新産業の創出を目的とした「温新知故産業創出プロジェクト」

の紹介と、感性デザインと伝統産業の関係を展望する

- ① コーディネータによる研究プロジェクト全体像の説明
- ② プロジェクトメンバーによる研究紹介（宮田一乗／中森義輝／志甫雅人）
- ③ 森典彦氏による講評とフロアを交えてのディスカッション

オーガナイズドセッション3（検討中）

- 15:00~16:00 ポスターセッション（コーヒータイム）

- 16:00~17:00 一般セッション

- 19:00~ 懇親会 皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。（懇親会費7,000円）

会場：金沢全日空ホテル（JR金沢駅前）〒920-8518 石川県金沢市昭和町16-3 TEL 076-224-6111（代表）

3日目 北陸先端科学技術大学院大学 隣接 石川ハイテク交流センター

- 9:30~12:00 テーマセッション、一般セッション

閉会式

大会スケジュールは今後変更になる場合もあります。詳しくは大会前に発行されますプログラムをご覧ください。また、大会HPにおきまして随時新しい情報を掲載しておりますので、どうぞご参照ください。

大会参加および宿泊等について、日本デザイン学会ホームページ内の大会ホームページにてご案内しております。
各案内をご参照の上、ウェブまたはFAXにてお申し込みください。

<http://www.soc.nii.ac.jp/jssd/index.html>

申し込み期限 大会参加：6月16日（金）/ 宿泊・航空券等：6月2日（金）

■会場地図

金沢 21 世紀美術館

石川県金沢市広坂 1 丁目 2 番 1 号

金沢駅東口バスターミナル 7～11 番乗り場から、バスにて
「香林坊（アトリオ前）」約 10 分



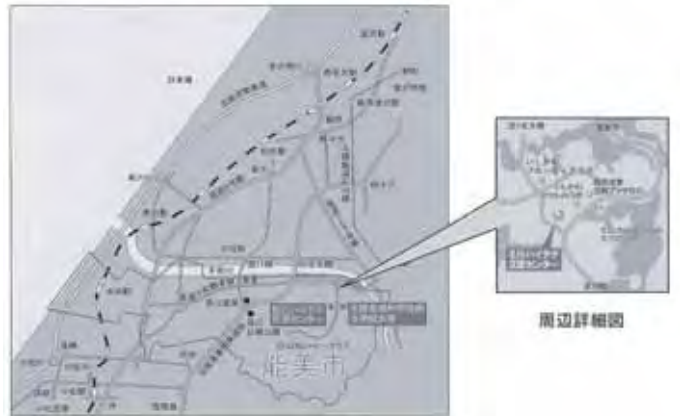
北陸先端科学技術大学院大学

石川県能美市旭台 1-1

小松空港からバスで約 40 分

詳しい交通アクセスについては大学HPにてご確認ください

http://www.jaist.ac.jp/~kouhou/General_info/access/access.html



(1) 大会 2 日目および 3 日目は、北陸先端科学技術大学院大学にて開催されます。金沢市内より若干離れたところに位置しておりますので、会場までの無料シャトルバスを運行する予定です。是非、ご利用ください。なお、事前申し込みをしておられませんと、ご乗車になれない場合がありますのでご注意ください。

(2) 金沢市内の宿泊および小松空港への航空券についてのご案内もしております。ご活用ください。なお、宿泊や航空券等のご案内およびご利用についての責任は株式会社ジェイティービーにありますので、予めご承知おきください。

(3) ホームページへのアクセスができない場合には、下記問い合わせ先に資料をご請求ください。郵便にてお送りします。

【大会参加費】 大会当日、会場受付にてお支払いください。

会員：7,000 円 会員学生：4,000 円 一般：9,000 円 一般学生：6,000 円（大会参加費には概要集代 ¥3,500 が含まれます。）
研究発表費：4,000 円

問い合わせ先

大会については実行委員会事務局までお問い合わせください。

日本デザイン学会第 5 3 回研究発表大会実行委員会事務局

〒923-1292 石川県能美市旭台 1-1

北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科

E-Mail:2006jssd@jaist.ac.jp Tel&Fax 0761-51-1706（永井由佳里）

宿泊・航空券関係のお問い合わせはこちらへお願いします。

JTB サポート中部「日本デザイン学会第 5 3 回春季大会研究発表大会」係

〒920-0852 金沢市此花町 6 番 10 号 金沢ビル 3 階 TEL (076) 260-5050 FAX (076) 224-3447

営業時間：祝日以外の（月）～（金） 10:00～17:30 担当：松本